

- 問1 日本が行っている「政府開発援助（ODA）」の仕組みや内容についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 国際連合の要請を受け、自衛隊などが紛争地域での停戦監視や選挙の管理といった活動を行う。
 2. 開発途上国の経済発展や福祉の向上のため、政府機関が公的な資金の提供や技術的な支援を行う。
 3. 利益の獲得を目的とした日本の民間企業が、海外の市場を拡大するために大規模な工場を建設する。
 4. 市民が自発的に組織を作り、国境を越えて医療支援や環境保護などの人道的な活動が無償で行う。
- 問2 先進国の政府機関などが、開発途上国の経済的な発展や社会福祉の向上のために行う、公的な資金提供や技術的な協力を何と呼びますか。アルファベット3文字の略称も含めて答えなさい。（2022年 山形県公立入試 類似）
1. 国連平和維持活動（PKO）
 2. 国連児童基金（UNICEF）
 3. 政府開発援助（ODA）
 4. 非政府組織（NGO）
- 問3 国連平和維持活動（PKO）の目的や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 特定の地域において自由貿易を促進するため、加盟国間での関税や輸出入の制限を原則として撤廃する制度である。
 2. 紛争当事者の間に立ち、中立的な立場で停戦の監視などを行うことで紛争の再発を防ぎ、平和的解決を支援する。
 3. 政府の直接的なコントロールを受けない民間団体として、国際的な視点から人道支援や環境保護活動を推進する。
 4. 二国間以上の特定の国や地域が、経済的な結びつきを強めるために投資の拡大や知的財産の保護を約束する。
- 問4 国際連合の主要な司法機関である国際司法裁判所の仕組みや特徴について説明した次の記述のうち、適切なものはどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）
1. 日本は常任理事国として、裁判の判決が出た際にその内容を強制的に執行する権限を持っている。
 2. 加盟国の予算分担率によって議決権が決定され、経済力の大きい国の意見が優先される。
 3. 自由貿易を推進するために、各国の関税の撤廃や保護貿易の禁止を監視することを目的としている。
 4. 国家間の紛争を解決するために、国際法に基づいて裁判や勧告的意見の提示を行う。
- 問5 世界遺産条約が、対象となる文化財や自然環境を保護する際に掲げている基本的な考え方として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
1. 特定の国にある遺産であっても、全人類が共有する価値を持つものとして国際的に保護する。
 2. 特定の国に属する軍事施設や防衛拠点を、歴史的な価値があるものとして優先的に登録する。
 3. 開発途上国の工業化を優先するため、経済発展を妨げない範囲で自然環境を維持する。
 4. 世界的な貿易の自由化を推進し、経済的な価値が高い遺産を観光資源として独占する。
- 問6 ある国際機関が発行する資料において、エボラ出血熱や季節性インフルエンザといった感染症への対策、およびタバコによる年間死者数の統計などが示されています。このように、国境を越えて人類の健康を増進し、保健衛生を向上させる役割を担う機関について、その説明として正しいものを選びなさい。（2016年 神奈川県公立入試 類似）
1. 教育や科学、文化の振興を通じて平和に貢献する専門機関である。
 2. 国際連合の専門機関であり、世界保健機関（WHO）と呼ばれる。
 3. 国際連合の主要機関の一つであり、国際児童緊急基金と呼ばれる。
 4. 国際的な通貨制度の安定を図り、加盟国の経済を支援する機関である。
- 問7 日本の政府開発援助（ODA）のあり方に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 宮崎県公立入試 類似）
1. 支援を行う側の国の経済的利益を最優先とし、現地のニーズに関わらず支援を行う姿勢
 2. 援助を受ける国の歴史的・社会的実情や住民の生活環境に配慮し、持続可能な発展を目指す姿勢
 3. 短期的な経済効果のみを追究し、現地での人材育成や技術の移転を行わない姿勢
 4. 経済開発を最優先とし、現地の自然環境や住民生活への影響を考慮しない支援を行う姿勢
- 問8 国際連合の機関の一つで、紛争や迫害によって母国を追われた難民の保護や、住まいの提供、自立支援などの人道支援を行う組織の正式名称として正しいものはどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）
1. 国連難民高等弁務官事務所
 2. 国連教育科学文化機関
 3. 世界保健機関
 4. 国連児童基金
- 問9 1951年から1956年にかけての日本の国際連合加盟に関する歴史的経緯について、1952年の安全保障理事会における投票で、多数の国が日本の加盟を支持していたにもかかわらず、加盟が認められなかった理由として正しいものはどれですか。（2017年 三重県公立入試 類似）
1. 非常任理事国の過半数が日本の加盟に対して反対票を投じたため
 2. 常任理事国の一つであるソ連が、反対を表明する権利を行使したため
 3. 国際連合総会において、全加盟国の3分の2以上の賛成が得られなかったため
 4. 日本がサンフランシスコ平和条約に調印しておらず、主権を回復していなかったため
- 問10 日本の国際貢献の重要な柱である政府開発援助（ODA）において、二国間援助の実績額を地域別に見た際、アジア地域への割合が常に最も高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
1. アジア地域には、日本が二国間援助を行う際に基準としている「1人あたりの国民総所得」が高い国が集中しているため。
 2. 日本と歴史的・地理的に関係が深く、経済面においても密接な結びつきがあるため。
 3. 日本のODAは、南米諸国との自由貿易協定（FTA）を締結するための条件として実施されているため。
 4. アジアのすべての国が、国際連合の安全保障理事会における常任理事国を目指しているため。
- 問11 国際連合の総会において、加盟国の意思決定を行う際に「主権平等」の原則がどのように反映されているか説明したものとして、最も適切なものを次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. 安全保障上の脅威に対処するため、特定の主要国だけに採決の優先権が与えられている。
 2. 常任理事国のみが拒否権を持ち、重大な問題の決定を阻止できるようになっている。
 3. 加盟国が拠出する分担金の額に応じて、投票権の持ち票数が異なる仕組みになっている。
 4. 加盟国の人口や経済規模に関係なく、すべての加盟国に等しく1票の投票権が認められている。
- 問12 日本の専門家が途上国の水道事業を支援した際、給水普及率が25%から90%へと大幅に向上した事例があります。このプロジェクトでは、水道施設の建設だけでなく、現地職員への技術指導を通じた「人づくり」が重視されました。このような維持管理に関する技術協力を継続することの背景にある考え方として、適切な説明を選びなさい。（2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 高度な技術を教えることで、現地の水道料金を高く設定し、日本への返済資金を確保させる必要があるため
 2. 専門家による指導で技術向上を図り、現地の人々自身で施設を長期にわたって管理・運営する体制を整える必要があるため
 3. 現地の職員には基本的な操作のみを教え、重要なメンテナンスは常に日本に依存させることで友好関係を保つため
 4. 施設の老朽化による漏水問題は資金不足が唯一の原因であるため、技術よりも現金の供与を最優先すべきであるため